

令和7年度

放課後子ども教室連絡会議 資料

東松山市教育委員会こども支援課

目 次

1	放課後子ども教室の概要について	1
	(1) 放課後子ども教室とは.....	1
	(2) 実施までの経過.....	1
2	令和7年度の事業報告について.....	2
	(1) 実施状況.....	2
	(2) 開校までの経過.....	2
	(3) 活動内容.....	4
	(4) 参加費用.....	5
	(5) スタッフ.....	5
	(6) 会議.....	5
	(7) 教室の実施状況について	6
	わくわく blue bird.....	6
	パステル Kids.....	6
	ハッピーひさごキッズ.....	7
	ハーモニックいちのかわ.....	7
	フレンズルームしんめい.....	8
	さくら・チェリー.....	8
	ほのぼのキッズルーム・おおおか.....	9
	すまいる からこ.....	9
	ジャンプまついち.....	10
	p e a rまつに.....	10
	にこにこドラゴン・たかさか.....	11
	(8) 放課後児童クラブ・放課後子ども教室における校内交流型について.....	11
	(9) 「第22回このゆびと～まれ！フェスタ2025」の参加賞製作について.....	12
	(10) アンケート結果について.....	12
	(11) 事業の成果について.....	16
3	令和8年度の事業計画について.....	18
	(1) 取組方針.....	18
	(2) 実施内容.....	18

1 放課後子ども教室の概要について

(1) 放課後子ども教室とは

放課後に小学校の教室等を活用した「安心・安全なこどもの居場所」を設け、地域の方々の参加と協力も得ながら、勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等のプログラムを実施し、こどもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進しています。

放課後児童クラブ（いわゆる学童保育所）が、原則的に共働き家庭など昼間保護者が居ない世帯の児童を対象としているのに対し、放課後子ども教室は、基本的に全てのこどもを対象としています。そのため、放課後児童クラブに通っている児童についても参加していただくことはできますが、同日における併用は行っていません。

東松山市では、児童の下校時間や使用する教室のスペースの関係から、小学校1年生から3年生まで（大岡小のみ児童数の関係から6年生まで）を対象に実施しています。また、教室終了後の児童の安全確保を考慮し、保護者のお迎えを必須条件としています。

(2) 実施までの経過

- 平成22年度 教育部内に検討チームを設置
先進地の開設状況の視察などを行いながら、予算措置やモデル校の選定などの準備作業を進める
- 平成23年度 9月から青鳥小・新宿小の2校を開設（市内2校にて実施）
定員20名でモデル事業として開始
- 平成24年度 定員を24名に拡大
- 平成25年度 野本小・市の川小の2校を開設（市内4校にて実施）
- 平成28年度 10月から新明小・桜山小の2校を開設（市内6校にて実施）
- 平成29年度 10月から大岡小・唐子小の2校を開設（市内8校にて実施）
- 平成30年度 10月から松一小・松二小の2校を開設（市内10校にて実施）
- 令和元年度 定員を28名に拡大
野本小・桜山小において、放課後児童クラブとの合同プログラムを実施
- 令和2年度 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、1学期中の教室を中止
10月から1日の参加児童数の上限を16名として実施（感染対策）
- 令和3年度 5月から1日の参加児童数の上限を16名として実施（感染対策）
新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、9・10月中の教室を中止
11月から高坂小を開設（市内全校にて実施）
新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、令和4年1月24日以降の教室を全て中止
- 令和4年度 5月から1日の参加児童数の上限を16名として実施（感染対策）
- 令和5年度 桜山小において、放課後児童クラブとの合同プログラムを実施
- 令和6年度 野本小・桜山小において、放課後児童クラブとの合同プログラムを実施
- 令和7年度 野本小・桜山小において、放課後児童クラブとの校内交流型の実施方法を変更

2 令和7年度の事業報告について

(1) 実施状況

実施校	教室名	開設 年度	実施日 (通常授業のある日)	参加児童数	
				A日程	B日程
青鳥小	わくわく blue bird	H 2 3	月・金	1 6名	
新宿小	パステル Kids	H 2 3	水・金	1 6名	
野本小	ハッピーひさごキッズ	H 2 5	月・金	1 6名	1 5名
市の川小	ハーモニックいちのかわ	H 2 5	月・水	1 1名	1 0名
新明小	フレンズルームしんめい	H 2 8	月・金	1 6名	1 6名
桜山小	さくら・チェリー	H 2 8	水・金	1 4名	1 2名
大岡小	ほのぼのキッズルーム・おおおか	H 2 9	月・金	1 1名	
唐子小	すまいる からこ	H 2 9	月・木	8名	
松一小	ジャンプまついち	H 3 0	月・金	9名	9名
松二小	pear まつに	H 3 0	月・金	9名	
高坂小	にこにこドラゴン・たかさか	R 3	水・金	1 6名	1 5名
※実施時間は、放課後から午後4時30分まで			平均52日	合計 219名	

(2) 開校までの経過

4月上旬に参加児童を募集し、5月中旬以降順次教室を開校しました。

昨年度同様、参加定員16名で児童の参加を週1日とし、抽選により参加する「A」「B」の日程を決定しました。そのため、1教室最大32名の児童が参加者として登録されています。なお、参加児童が16名以下となった教室については、全員が週2日の参加となっています。

① 参加募集から決定まで

実施校	
通 知 配 布	4月 9日 (水)
電 子 申 請 開 始	4月10日 (木)
電 子 申 請 締 切	4月16日 (水)
公 開 抽 選 日	4月22日 (火)
結 果 通 知	4月30日 (水)

学校経由で児童へ募集案内を配布し、電子申請による申込みとしました。

参加申込者が16名を超えていた教室については、公開抽選を実施し、参加日程「A」「B」を決定しました。

抽選後の結果について、参加決定者へは参加日程及び教室の案内通知を送付しました。

なお、青鳥小、新宿小、大岡小、唐子小、松二小は参加者が16名以下であったため、全員が週2日の参加となっています。

② 参加申込み・参加者状況（R 8. 2. 1 現在）

申込者	225名
------------	-------------

参加者	219名
------------	-------------

青島小

	申込者			参加決定者		
	男	女	計	男	女	計
1年	2	1	3	2	1	3
2年	7	4	11	7	4	11
3年	1	1	2	1	1	2
計	10	6	16	10	6	16

新宿小

	申込者			参加決定者		
	男	女	計	男	女	計
1年	4	4	8	4	4	8
2年	0	2	2	0	2	2
3年	1	5	6	1	5	6
計	5	11	16	5	11	16

野本小

抽選

	申込者			参加決定者				計
				A		B		
	男	女	計	男	女	男	女	
1年	4	5	9	1	5	3	0	9
2年	9	6	15	5	4	4	2	15
3年	1	7	8	0	1	1	5	7
計	14	18	32	6	10	8	7	31

市の川小

抽選

	申込者			参加決定者				計
				A		B		
	男	女	計	男	女	男	女	
1年	3	4	7	2	2	1	2	7
2年	1	2	3	0	1	1	1	3
3年	5	6	11	2	4	3	2	11
計	9	12	21	4	7	5	5	21

※参加決定後1名辞退

新明小

抽選

	申込者			参加決定者				計
				A		B		
	男	女	計	男	女	男	女	
1年	4	6	10	1	4	3	2	10
2年	9	6	15	5	2	4	4	15
3年	2	5	7	1	2	1	3	7
計	15	17	32	7	8	8	9	32

桜山小

抽選

	申込者			参加決定者				計
				A		B		
	男	女	計	男	女	男	女	
1年	7	2	9	2	2	5	0	9
2年	3	4	7	2	2	1	2	7
3年	7	3	10	4	2	3	1	10
計	17	9	26	8	6	9	3	26

大岡小

	申込者			参加決定者		
	男	女	計	男	女	計
1年	1	1	2	1	1	2
2年	2	1	3	2	0	2
3年	2	0	2	2	0	2
4年	4	1	5	4	1	5
5年	0	2	2	0	0	0
6年	0	0	0	0	0	0
計	9	5	14	9	2	11

※参加決定後3名辞退

松一小

抽選

	申込者			参加決定者				計
				A		B		
	男	女	計	男	女	男	女	
1年	6	3	9	4	0	1	3	8
2年	5	1	6	3	0	2	1	6
3年	1	3	4	0	2	1	1	4
計	12	7	19	7	2	4	5	18

※参加決定後1名辞退

高坂小

抽選

	申込者			参加決定者				計
				A		B		
	男	女	計	男	女	男	女	
1年	4	5	9	4	0	0	5	9
2年	8	11	19	5	6	3	4	18
3年	1	3	4	0	1	1	2	4
計	13	19	32	9	7	4	11	31

※参加決定後1名辞退

唐子小

	申込者			参加決定者		
	男	女	計	男	女	計
1年	1	1	2	1	1	2
2年	1	0	1	1	0	1
3年	2	3	5	2	3	5
計	4	4	8	4	4	8

松二小

	申込者			参加決定者		
	男	女	計	男	女	計
1年	2	1	3	2	1	3
2年	1	0	1	1	0	1
3年	2	3	5	2	3	5
計	5	4	9	5	4	9

③ 開校日程

実施校	開校式	
	A日程	B日程
青鳥小	6月 2日 (月)	
新宿小	5月30日 (金)	
野本小	6月 2日 (月)	5月30日 (金)
市の川小	6月 2日 (月)	5月28日 (水)
新明小	5月19日 (月)	5月30日 (金)
桜山小	5月28日 (水)	5月30日 (金)
大岡小	5月19日 (月)	
唐子小	5月26日 (月)	
松一小	6月 2日 (月)	5月30日 (金)
松二小	5月19日 (月)	
高坂小	5月28日 (水)	5月30日 (金)

(3) 活動内容

学び：宿題を中心とした学習活動

体験：スポーツや外部講師※による体験活動

交流：地域の方々や異なる年齢の子どもとの交流活動

遊び：けん玉やブンブンゴマなどの昔遊びなど様々な遊び

※外部講師については、一覧表を作成し、各教室で情報を共有しています。

<登録されている外部講師>

マジック、シャボン玉、オカリナ、バルーンアート、折り紙、うちゅう教室 等

日課表

時間	内容
放課後～16:15	帰りの会が終わり次第、各自放課後子ども教室へ集合 学習タイム（各自、宿題やプリント） スポーツ・外部講師による体験活動・室内遊びなど
16:15～16:30	保護者のお迎え

※各教室の実施状況については、(7)のとおり。

(4) 参加費用

週1日の参加：年間2,000円

週2日の参加：年間3,000円

支出内容は、折り紙などの教材費、保険代などで、年度末に各教室より保護者へ会計報告を行います。

(5) スタッフ

運営責任者のコーディネーター（各校1名）と子どもサポーターが1日4名程度で運営にあたっています。

【コーディネーター一覧】

実施校	氏名
青島小	中島 豊吉
新宿小	杉浦 裕美
野本小	井上 哲翁
市の川小	中村 厚子
新明小	松澤 房子
桜山小	笛木 初枝
大岡小	清水 通
唐子小	横山 和子
松山第一小	小柳 直樹
松山第二小	松澤 克己
高坂小	江黒 孝夫

【子どもサポーター登録人数】 合計69名（R8.2.1現在）

青島小	新宿小	野本小	市の川小	新明小	桜山小	大岡小	唐子小	松一小	松二小	高坂小
5名	6名	10名	6名	5名	5名	6名	9名	6名	6名	6名

※新宿小と松一小の兼務 1名

(6) 会議

コーディネーター会議 月1回程度

スタッフ会議 月1回程度

連絡会議 年1回

(7) 教室の実施状況について

わくわく blue bird

【仲良く・楽しく・元気に・安全に】をモットーに、スタッフで検討し、『学ぶ・遊ぶ・体験する・ふれあう』カリキュラムを実践している。

「ドッジボール」を体育館で柔らかいソフトバレーボールを使ってやった。2チームに分かれ、ボールを投げたり、よけたり、捕ったりしながら、元気いっぱいゲームに取り組んでいた。2学期は、1学期より、どの子もボールを強く投げたり、よく見て、素早く動いたりできるようになっていた。

「ミニクリスマスリース作り」をやった。ドーナツ型に切り抜いた段ボールに、5種類の小さいマカロニの並べ方を工夫して、ボンドで自由に接着し、乾いてから金のスプレーをかけて、また乾かしてから赤いリボンをつけて素敵なリースを完成させた。次の週は、緑色の画用紙で3段のクリスマスツリーの飾り物も作った。

【活動内容】

- 6月：開校式、ジェンガ、ドッジボール、卓球、七夕飾り
- 7月：短冊、感想文、折り紙、お楽しみ会
- 9月：マジックショー、ボッチャ、割り箸鉄砲、的当て遊び
- 10月：ペットボトルボーリング、バルーンアート、紙飛行機
- 11月：段ボールパズル、絵手紙、パッチングエル、ドッジボール
- 12月：トランプ、かるた、クリスマス飾り、感想文、お楽しみ会
- 1月：マジック、なわとび、風船バレーボール、オセロ・将棋

など



ドッジボール



クリスマスリース作り

パステル Kids

水曜日は1・2年生と3年生が来室する時間が異なるため、自由あそびにしている。そのあとは、「みんなであそぶ楽しさ」を味わってもらおうと毎回読み聞かせをしている。金曜日は様々な活動を行っている。地域の外部指導の方にもいらしていただき、楽しい時間を過ごすことができた。

開室当初より大切にしている3つのこと…「安全に過ごすこと」「話を聞くこと」「自分の気持ちを言えること」を日々の活動の中で伝えている。「はじめの会」では「ことばとこころ」という詩を読み、「おわりの会」では「楽しかったことの発表」をしている。パステルが、自分らしく生き生きと活動できる場であってほしいと願っている。

【活動内容】

- 6月：開校式、自己紹介カード作り、室内あそび、誕生日の壁面飾り作り、七夕にまつわる活動
 - 7月：室内レクリエーション、お楽しみ会（かき氷作り）
 - 9月：壁面飾り（秋）作り、室内あそび（トランプなど）、色であそぼう
 - 10月：ぶんぶんゴマ作り・外あそび、プラ板、バルーンアート、ハロウィンパーティー
 - 11月：壁面飾り（冬）作り、エアートランポリン
 - 12月：クリスマス会、お楽しみ会準備、お楽しみ会（得意なことの発表）
 - 1月：外あそび、郷土かるた、お花教室
- ※水曜日…毎回読み聞かせ

など



かき氷作り



エアートランポリン

ハッピーひさごキッズ

活動の前半は「ぐんぐんタイム」の名称で、宿題、プリント、読書などの学習活動を中心に取り組む。後半は工作や室内遊び、運動あそびなどを行う。今年度の参加児童は外で遊ぶことが好きで、仲良く話し合いながら自主的に外遊びを楽しんでいる。2学期になるとかかし作りに取り組み、「野本かかし祭りコンテスト」に参加した。かかしの作成には全員が積極的に参加し、細かい部分まで丁寧に作成することができた。

これまで牛乳パックを使ったうちわ作りや七夕飾りなど、いろいろな活動に取り組んできた。1・2年生の参加者が多かったが、前年度参加児童が経験を生かしながら楽しく活動をすることができた。

また、後片付けや活動場所の整理整頓を活動に取り入れ、主体的な活動を促した。

【活動内容】

- 5・6月：うちわ作り、外遊び、七夕飾り作り、飛行リング作り
- 7月：ミニ水族館作り、外遊び
- 9月：かかし作り、室内遊び
- 10月：ハロウィーンモビール作り、外遊び、割りばし鉄砲作り
- 11月：パラシュート作り、しゃぼん玉教室、運動遊び
- 12月：プラ板作り、ピンポン遊び、牛乳パック小物入れ作り
- 1月：ポッチャ遊び、スライム作り

など



七夕飾り作り



割りばし鉄砲作り

ハーモニックいちのかわ

ハーモニックいちのかわでは、【なかよく・たのしく・げんきよく】をモットーに参加して楽しかった、良かったと思われる教室づくりを目指し、季節を感じることができる行事や工作、みんなで楽しめる運動や遊びを計画している。

室内遊びでは、「みんなで楽しめる遊びを考えてきて」と3年生のある児童にたのむと、次回の活動日には、グループ分けやトーナメント表も作ってきてくれた。それには、スタッフのトーナメント表もあり、最後には、こども1位とスタッフ1位が対戦してチャンピオンを決めるというものだった。こどもの成長にスタッフ一同で喜び合った。これからもこどもの成長を見守っていきたい。

【活動内容】

- 5・6月：開校式 1学期のめあて、ポッチャ、折り紙でプレゼントを作ろう、体育館で遊ぼう
- 7月：室内遊び、七夕飾り、お楽しみ会
- 9・10月：2学期のめあて、新聞紙で遊ぼう、しゃぼん玉で遊ぼう、卓球をしよう
音楽鑑賞会、読み語り
- 11・12月：プラバン作り、体育館で遊ぼう、室内遊び、お楽しみ会
- 1・2月：3学期のめあて、マジックショー、バルーンアート

など



お楽しみ会 (魚釣りゲーム)



読み語り

フレンズルームしんめい

今年度の参加児童は32名、明るく元気なこどもたちで、この教室を楽しみに通い続けてきている。

【仲よく・楽しく・安全に】を合言葉に、笑顔あふれる教室づくりを進めている。

集中した学びの時間、季節を感じる工作や行事、教室でできるゲーム、体育館でのスポーツ、のびのびとした校庭での活動など、生き生きと様々な体験ができるよう工夫している。こどもたちは、どの活動にも興味を持ち、自分の思いを大切にしながらのびのびと積極的に参加している。異学年との交流を通して、友だちとの関わり合いを大切にしながら絆も深めている。

この教室でこどもたちの様々な長所をさらに伸ばしていきたい。

【活動内容】

- 5・6月：イベント用お花ブレスレット・折り紙、ボーリング、卓球、ジャンケンゲーム
大きな風船を作って遊ぼう
- 7月：七夕飾り作り、ドッジボール、オセロ、トランプ
- 9月：リレー、卓球、こま作り、室内ゲーム
- 10月：バドミントン、割りばし鉄砲作り、マジックショー
- 11月：うちゅう教室、サイコロリレー、しゃぼん玉遊び、室内ゲーム
- 12月：クリスマス飾り・リース作り、室内ゲーム、クリスマス会
- 1月：お正月遊び（こま回し・けん玉・かるた・お手玉・チェンリング遊び）、
フリスビー作り

など



七夕飾り作り



室内ゲーム（おたまリレー）

さくら・チェリー

さくら・チェリーは、小学校の3階の教室を専用教室として利用させていただいている。

教室の前半は宿題や自主学習の時間とし、後半には季節に応じた活動や運動・体験・工作などこどもたちが興味を持って積極的に参加できるプログラムを検討し実施している。

特に工作では、時間内に作り終える達成感や、作ることの楽しさがわかるようスタッフが下準備を行うなど創意工夫を凝らして取り組んだ。ミニ門松作りでは、トイレットペーパーの芯、ダンボールなど身近にあるものを利用し、自由な飾り付けで個性いっぱいの門松ができあがった。

【活動内容】

- 6月：ディスゲッター、折り紙教室、ペットボトルボーリング
- 7月：七夕飾り、市のイベントに協力（お花紙でブレスレット作り他）
- 9月：平板積み・ドミノ倒し、ルービックキューブ、どんぐり工作
- 10月：しゃぼん玉教室、マジックショー、ハロウィン（ランタン作り）
- 11月：さくらチェリーオリンピック、ブンブンこま
- 12月：ミニ門松作り、ミニミニツリー作り、お楽しみ会（ビンゴ大会）
- 1月：お正月遊び、DVD鑑賞会、紙トンボ

など



ドミノ倒し



ミニ門松作り

ほのぼのキッズルーム・おおおか

季節感や年中行事など生活に密着した活動プログラムを計画し、なかよく楽しく行っている。

運動あそびは、校庭での鬼ごっこやボールゲーム、体育館ではドッジボールや跳び箱、折り返しリレーなど元気いっぱい運動している。「夕やけさんぼ」として、近くの活動センター、農林公園、ぼたん公園などに歩いて行き、時間まで遊んで過ごし、現地解散での迎えに協力していただいている。農業体験としてじゃがいも、さつまいも、だいこんなど季節の野菜を育てている。収穫する楽しさと味わうよるこびを体験している。

七夕飾り、ミニクリスマスツリー、卓上門松などの制作を通して手作りの楽しさを味わっている。季節や自然を感じる活動を通して豊かな心と情操を育てていきたいと考えている。

【活動内容】

- 5月：みんなで遊ぼう、自己紹介ゲーム、さつまいも苗植え、校庭運動遊び
- 6月：夕やけさんぼ、体育館・校庭運動遊び、室内ゲーム、じゃがいも掘り
- 7月：ほくほくジャガイモを食べる会、運動遊び、お楽しみ会
- 9月：だいこん種まき、運動遊び、夕やけさんぼ、室内ゲーム
- 10月：夕やけさんぼ、折り返しリレー、さつまいも掘り
- 11月：ぶんぶんこま作り、夕やけさんぼ、ミニクリスマスツリー作り
- 12月：やきいも会、卓上門松作り、室内ゲーム、お楽しみ会
- 1月：なわとび、室内ゲーム、夕やけさんぼ、紙でっぼう

など



だいこんぬき（やきいも会の時）



夕やけさんぼ（ぼたん公園）

すまいる からこ

児童が安全で健康に、さらに笑顔で過ごせるようにスタッフ一同力を合わせている。机や椅子などの備品はもちろん、児童が手にする教材などの消毒さらに換気等にも十分配慮している。教室に入る際には、手指の消毒、検温も継続している。児童は、すぐに宿題に取り組み、その後の自主学習も定着した。児童に幅広い体験をして欲しいとの願いから、多彩な内容を季節や環境等に配慮して実施している。科学教室、手作り教室、工作教室、運動、読み聞かせ等である。また、今年も運動支援員のお二人が来てくださっている。さらに科学教室では唐子小学校の理科の先生からライダーや日時計等の教材資料提供を受け、その成果を先生に報告し、良好な関係も継続している。

学期のはじめと終わりは短い感想等を書き、一年間の成長の記録として年度末に保護者にお渡ししている。児童は、目を輝かせ笑顔で、協力し合い、一生懸命に取り組んでいる。

【活動内容】

- 5・6月：浮沈子、ラジオ体操、手作り教室（折り紙でコマ、飛び出す花束）、バルーンアート
- 7月：科学教室（暦や星の話）、手作り教室（七夕飾り、折り紙でネコ等）、工作教室（ブーメラン）、室内体操
- 9月：読み聞かせ、手作り教室（風鈴、折り紙、扇）、基礎運動・縄跳び、科学教室（マックスウェルのコマ）工作教室（紙飛行機）
- 10月：基礎体操・縄跳び・シャトルラン等、手作り教室（英字新聞でエコバッグ、銀紙スタンドグラス）、しゃぼん玉教室、科学教室（ギシギシプロペラ、葉脈のしおり）
- 11月：基礎体操・縄跳び・大縄跳び、手作り教室（万華鏡）、科学教室（紙のライダー）
- 12月：科学教室（モビール）、運動、工作教室（レジ袋の凧）手作り教室（松ぼっくりのツリー、羽子板）2学期のまとめ、かるた大会
- 1月：3学期になって、大判トランプ、読み聞かせ、運動

など



浮沈子



室内運動（卓球）

ジャンプまついち

今年度も、無事に5月末からスタートした。18名のこどもたちを月・金で2班に分けて活動している。「なかよく・たのしく・げんきよく」をモットーに、スタッフ全員で活動を計画し、それぞれがリーダーとなり、教室運営に取り組んでいる。

こどもたちは元気があって、教室に入ってくると、大きな声であいさつをしてくれる。すぐに宿題を始める子もいれば、話に夢中になってなかなか宿題を始められない子もいる。しかし、日直が今日の活動内容を発表して、みんなで挨拶をすると一緒に活動を始めることができる。活動内容は工作や、運動、ゲームなど毎回志向を凝らして活動を行っている。クリスマス前には絵本の読み聞かせを行い、絵本に出てきたお菓子の家を作ってお土産に持ち帰ることができた。

これからも、「安心・安全なこどもの居場所づくり」の充実を目指して取り組んでいきたい。

【活動内容】

- 5月：開校式、自己紹介カード作り
- 6月：カードマジック、絵本の読み聞かせ、トイレットペーパーの芯で工作
- 7月：七夕飾り、折り紙
- 9月：室内運動、新聞紙遊び、切り絵
- 10月：切り絵、工作
- 11月：卓球、鬼ごっこ、縄跳び
- 12月：お菓子の家作り、マジックショー
- 1月：凧作り、折り紙

など



七夕飾り



お菓子の家作り

pearまつに

こどもたちが楽しく安全に過ごせ、保護者が安心して預けられ、また感染症や不審者対応・いじめゼロに万全を期した教室運営を目指している。

前半は宿題や自主学習、後半に季節や学校の行事にあわせた活動や工作・運動遊び等を取り入れている。スタッフ一同、学校の教育方針を基盤にこどもたちの学び方や集団生活・少人数の良さを生かした人間関係の基本をも習得させ、よりよい人格形成ができるよう支援している。

【活動内容】

- 5・6月：折り紙、トランプ大会、昔の遊び、ボーリング、風鈴・うちわ作り、しゃぼん玉遊び
- 7月：七夕飾り作り、バドミントン教室、お楽しみ会
- 9月：紙芝居、しゃぼん玉、ゲーム大会、卓球、手作りビンゴ、ブンブンごま作り
- 10月：ハロウィン、バドミントン、卓球、手作りキューブ、プーメラン作り、マジックショー
- 11月：トランプ大会、ゲーム大会、スライム作り、昔の遊び、バドミントン教室
- 12月：かるた大会、クリスマスリース・ツリー・カード作り、お楽しみ会
- 1月：新春かるた大会、新春凧あげ大会、ビンゴ大会、節分お面作り

など



クリスマスリース作り



お楽しみ会

にこにこドラゴン・たかさか

開設5年目、参加児童が昨年度の倍になり、2班に分かれて水・金曜日に活動をしてきた。活動の前半は宿題を中心に学習活動に取り組み、後半はスタッフが計画をした活動に取り組んできた。1・2年生が多いことから、実態に合うよう細心の注意を払い進めてきた。

開設当時から、活動の中にその活動の持つ本来の楽しさや、できた、分かった、なるほどと思えるよう工夫をしながら取り組みを続けてきた。また、異学年学級の利点を生かし、こどもたち自身が中心になって遊べる場を設定してきた。そのことにより学年間の壁がなくなり、こどもたちから遊び内容の提案が増えてきた。与えられる活動だけでなく、自分たちで考え運営する遊びの楽しさも味わえるようになってきた。

【活動内容】

- 5月：開校式
- 6月：カードゲーム、ぬり絵パズル、ギシギシプロペラ、うちわ作り
- 7月：七夕飾り、お楽しみ会
- 9月：ポンポンカー、かわり絵、ゲーム
- 10月：皿回し、卓球、折り紙、ハロウィン
- 11月：マジックボトル、フリスビー、折り紙、からくり貯金箱
- 12月：クリスマス飾り、折り紙、お楽しみ会
- 1月：正月遊び、卓球、ポッチャ

など



ギシギシプロペラ



折り紙こま

(8) 放課後児童クラブ・放課後子ども教室における校内交流型について

同じ小学校内でこどもたちが放課後の時間を過ごしている野本小学校・桜山小学校の放課後子ども教室と放課後児童クラブについて、昨年度までは合同プログラムによるイベントを実施していたが、より交流が深められるよう、関係者による協議のうえ、今年度から、放課後子ども教室の活動が「外遊び」の際に、放課後児童クラブが自由に合流する形で実施した。活動内容については、野本小学校では児童の意見を取り入れ、鬼ごっこをしたり、自由遊びを行った。

校内交流型を実施したことで放課後子ども教室、放課後児童クラブそれぞれの活動の情報交換をすることができ、今後も更なる連携を深めていきたい。



(9) 「第22回このゆびと～まれ！フェスタ2025」の参加賞製作について

放課後子ども教室では地域交流を目的に、0歳から未就学児の親子が参加する「第22回このゆびと～まれ！フェスタ2025」での参加賞（お花のブレスレット、折り紙の犬・猫）を、放課後子ども教室参加児童が製作しました。当日は、多くのお客様が来場し、参加賞をととても喜んでいました。

【イベント実績について】

日 時：令和7年8月22日（金） 午前10時～午後3時

場 所：東松山市北地区体育館

参加者：午前の部 計 271人（子：166人、保護者：105人）

午後の部 計 112人（子：63人、保護者：49人）



(10) アンケート結果について

令和7年度放課後子ども教室推進事業に関するアンケートを以下のように実施しました。

【参加児童アンケート】

実施期間：令和7年12月1日～令和7年12月22日

対 象 者：令和7年度参加児童 219名

回 答 者：196名（回収率89.5%）

問1 放課後子ども教室は楽しいですか。

回答内容	回答数	比率
とても楽しい	144	73.5%
楽しい	36	18.4%
普通	13	6.6%
あまり楽しくない	1	0.5%
楽しくない	2	1.0%
合計	196	100.0%

問2 来年も放課後子ども教室に参加したいですか。

回答内容	回答数	比率
はい	129	65.8%
いいえ	17	8.7%
参加したいが4年生になる	50	25.5%
合計	196	100.0%

問3 放課後子ども教室でやりたいことを書いてください。(複数回答)

- ・スライム作り (20件)
- ・ドッジボール (15件)
- ・鬼ごっこ (14件)
- ・卓球 (12件)
- ・シャボン玉・バドミントン・クリスマスパーティー (9件) など

【参加児童の保護者アンケート】

実施期間：令和7年12月5日～令和8年1月14日

対象者：令和7年度参加児童の保護者 219名

回答者：155名 (回収率70.8%)

問1 お子さんは何年生ですか。

回答内容	回答数	比率
1年生	50人	32.3%
2年生	61人	39.4%
3年生	39人	25.2%
4年生	5人	3.2%
5年生	0人	0.0%
6年生	0人	0.0%
合計	155人	100.0%

問2 放課後子ども教室に参加した理由は何ですか。(複数回答)

	回答内容	回答数	比率
1	こどもが参加したいと言ったから	117人	75.5%
2	新しい友達ができそうだから	44人	28.4%
3	学級や学年の違う友達と交流できるから	72人	46.5%
4	地域の大人の人と交流できるから	46人	29.7%
5	きょうだい、友達が参加するから	18人	11.6%
6	宿題をしたり、色々な体験活動ができそうだから	109人	70.3%
7	楽しそうだから	70人	45.2%
8	学校の施設を利用して安心だから	69人	44.5%
9	その他	8人	5.2%

(その他の意見)

- ・親の仕事が終わるまで預けられるから。(3件)
- ・放課後の過ごし方の工夫として。
- ・きょうだいが参加していたため。(2件)
- ・両親の介護があり、他で預かってくれるところもないから。
- ・少人数のこどもの居場所を探していたから。

問3 お子さんが参加されていかがでしたか。

回答内容	回答数	比率
満足	131人	84.6%
だいたい満足	22人	14.2%
どちらともいえない	1人	0.6%
やや不満	1人	0.6%
不満	0人	0.0%
合計	155人	100.0%

問4 お子さんは、放課後子ども教室について、どの様に話していますか。(複数回答)

	回答内容	回答数	比率
1	新しい友達ができる	51人	32.9%
2	地域の大人の人と交流ができてよい	41人	26.5%
3	宿題が教室のできるのよい	44人	28.4%
4	色々な体験活動があつてよい	114人	73.5%
5	楽しい	131人	84.5%
6	次の学年になつても参加したい	80人	51.6%
7	その他	4人	2.6%

(その他の意見)

- ・お迎えに行つても、まだ遊んでいたいと言う日ばかり。
- ・4年生以降もやりたい。
- ・先生は面白い、優しい。
- ・お友達や内容は楽しいが怖い先生がいる。

問5 放課後子ども教室に参加するようになって、変わったことはありますか。(複数回答可)

	回答内容	回答数	比率
1	友達が増えた	69人	44.5%
2	誰とでも仲良くできるようになった	28人	18.1%
3	よくあいさつをするようになった	16人	10.3%
4	家での会話が増えた	47人	30.3%
5	自主的に宿題に取り組むようになった	13人	8.4%
6	年下の子への面倒見がよくなった	13人	8.4%
7	今までと違う遊びに興味を持つようになった	87人	56.1%
8	その他	13人	8.4%

(その他の意見)

- ・以前より社会的になつたと思う。
- ・学校に行く楽しみが増えた。
- ・あまり人との関わりが得意でなかったが、放課後子ども教室は本当に楽しいようで、楽しそうに学校に行く。
- ・人見知りする面があり、心配していたが、みなさんの声かけや温かな気持ちに触れて、自分の居場所と感じている。
- ・性格が明るくなった。
- ・体力がついた。

- ・地域の大人と関わることができた。
- ・家庭ではできない体験ができ、楽しそう。
- ・特に変わったことはない。(5件)

問6 普段、放課後の時間はどのように過ごしていますか。(複数回答可)

	回答内容	回答数	比率
1	自宅で過ごしている	132人	85.2%
2	友達と遊んでいる	80人	51.6%
3	習い事の教室に通っている	90人	58.1%
4	放課後児童クラブ(学童)に行っている	12人	7.7%
5	その他	4人	2.6%

(その他の意見)

- ・祖父母の家で過ごしている(2件)
- ・公園など

問7 放課後子ども教室について、ご意見やご感想をお聞かせください。

アンケート回答者からたくさんのご意見やご感想をいただきました。

以下に各分類についての代表的な意見・感想を紹介します。

【放課後子ども教室・活動内容について】

- ・色々な体験ができているようでありがたいです。
- ・体験したこと・教えてもらったこと等をたくさん話してくれるので、こどもから様子を聞くのが楽しみです。
- ・ハロウィンの衣装を手作りしてくださり、会場も素敵に飾ってくださって、良い思い出になりました。ありがとうございます。
- ・地域の大人の方がこどもを見てくださり、地域の方々と一緒に子育てしていると感じる事ができ、心が救われた事がありました。家庭や学校とは別の場で大人の方々と関わる事で、こども自身も心の解放と成長があったと思います。
- ・優しいながらも、厳しくも接していただき、物事の良し悪しをきちんと教えてくださった事もあり、とても助かりました。
- ・他学年との交流ができ、こどもの成長にも繋がっていると思います。
- ・放課後の時間に外で思いっきり身体を動かす体験は、私たち保護者だけではなかなかしてあげられないことなので、いつもとても感謝しています。
- ・放課後お友達と遊ぶ機会が少ないのでとても良い時間になっていると感じています。

【こどもの様子について】

- ・教室で作ってきたものを「見てみてー！」と嬉しそうに報告してくれます。
- ・こどもは放課後子ども教室がある日を楽しみにしており、また来年も入りたいと話してい

ます。

- ・地域の方々に可愛がってもらえて、地域の大人と接するのが楽しかったようです。
- ・人見知りをする子でしたが、近所の人に自分から挨拶出来るようになりました。
- ・性格が明るくなりました。
- ・限られた時間内で色々な遊びや体験をする事を経験して、最初の頃に比べて宿題の進みも早くなったような気がします。
- ・本人が教室のことをとても気に入り、3年間ほぼ休みなく通いました。

【スタッフについて】

- ・お迎えの際、先生方はこどもたちの様子を話してくれるので、こどもの様子も伝わってきました。
- ・スタッフの方々が優しく、和やかな雰囲気色々な経験をさせてもらい、楽しく過ごせています。
- ・小学校内の施設を利用した場所、また地域の皆さまの温かい声かけの中、参加をさせてもらっているので安心して参加しています。
- ・先生とはまた少し違うサポーターの方々との関わりは人間関係を学ぶ上で有意義な体験ではないかと感じます。

【要望・その他】

- ・教室直通で欠席連絡をできる時間が限られているのが仕事中的こともある為少々不便でした。
- ・きょうだい児のみなど3年生以降も参加できるようにしていただきたいです。
- ・週2日参加にしていきたいです。
- ・お迎えの時間を少しで良いので長くしていただきたいです。

(11) 事業の成果について

○こどもたちに関する成果

- ・仲間と様々な体験活動を共に行うことで、協調性が養われている。
- ・多様な体験活動を通じて、新たな興味の発見につながっている。
- ・異学年の仲間や地域のおとなとの交流など人間関係の広がりにより、社会性が養われている。

○保護者に関する成果

- ・放課後子ども教室での出来事について会話することが多くなり、家族間のコミュニケーションが向上している。
- ・家ではできない体験活動ができ、安心・安全な場所として通わせることができる。

○指導者や地域に関する成果

- ・子どもたちとの触れ合いや指導を通じて、生きがいを感じ、自己有用感が高められる。
- ・地域と学校・保護者がつながる機会となっている。

○課題

- ・スタッフの人材確保
- ・活動内容の充実に向けた学校や他団体との連携・協力体制の構築
- ・要配慮児への対応

今後も本事業の実施にあたっては、学校及び地域の方々、そして保護者と連携を図り、子どもたちが安心・安全して過ごせる居場所として充実した時間が過ごせるよう、環境づくりに取り組んでいきます。

3 令和8年度の事業計画について

(1) 取組方針

- ・安心・安全な居場所の提供ができるよう、1日の参加児童数の上限を16名として実施します。
- ・地域住民との交流を目的として、外部講師の依頼を積極的に行い、多種のプログラムを実施し様々な体験を行います。
- ・放課後子ども教室の活動で作成したものを地域のイベントで配布するなど地域貢献を図ります。
- ・同一小学校内で放課後児童クラブと放課後子ども教室の両事業を実施している、野本小学校・桜山小学校において、「校内交流型」として連携を進めていきます。

(2) 実施内容

1 活動日時

通常の授業がある日の週2日 ※実施校別に曜日を設定します。

放課後～午後4時30分

2 対象

1～3年生（大岡小は6年生までを対象）

3 児童の参加

週2日の活動日のうちいずれか1日の参加とし、「A」「B」の日程に分かれて活動します。

※参加人数によっては週2日参加となります

4 参加定員

16名

※「A」日程の定員16名、「B」日程の定員16名のため、最大32名の参加登録となります。

5 従事するスタッフ

コーディネーター 1名、子どもサポーター 4名程度

6 参加募集日程（予定）

	5月開校
通知配布	4月9日（木）
申込締切	4月16日（木）
公開抽選日	4月20日（月）
決定通知発送	4月30日（木）
教室開校	5月中旬以降順次